

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成29年4月6日 (2017.4.6)

【公開番号】特開2014-197179(P2014-197179A)

【公開日】平成26年10月16日 (2014.10.16)

【年通号数】公開・登録公報2014-057

【出願番号】特願2014-40640(P2014-40640)

【国際特許分類】

G 0 9 F 9/00 (2006.01)

G 0 9 F 9/30 (2006.01)

G 0 9 G 3/30 (2006.01)

G 0 9 G 3/20 (2006.01)

G 0 9 G 3/36 (2006.01)

【 F I 】

G 0 9 F 9/00 3 4 6 Z

G 0 9 F 9/30 3 0 8 Z

G 0 9 G 3/30 J

G 0 9 G 3/20 6 2 1 M

G 0 9 G 3/20 6 8 0 G

G 0 9 G 3/20 6 4 1 D

G 0 9 G 3/20 6 4 1 C

G 0 9 G 3/20 6 2 2 A

G 0 9 G 3/20 6 2 3 A

G 0 9 G 3/36

G 0 9 G 3/20 6 8 0 W

G 0 9 F 9/00 3 6 2

【手続補正書】

【提出日】平成29年3月2日 (2017.3.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】表示装置

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 の表示領域と、

第 2 の表示領域と、

第 1 の駆動回路部と、

第 2 の駆動回路部と、を有し、

前記第 1 の駆動回路部は、第 1 のゲートドライバと第 1 のソースドライバを有し、

前記第 2 の駆動回路部は、第 2 のゲートドライバと第 3 のゲートドライバと、第 2 のソースドライバと第 3 のソースドライバを有し、

前記第 2 のゲートドライバと前記第 3 のゲートドライバは、互いに離間し、かつ互いに対向して配置され、

前記第 2 のソースドライバと前記第 3 のソースドライバは、互いに離間し、かつ互いに対向して配置され、

前記第 1 の表示領域は矩形状であり、

前記第 2 の表示領域は非矩形状であり、

前記第 1 のゲートドライバは、前記第 2 の表示領域の少なくとも一部と前記第 1 の表示領域の信号線を制御する、ことを特徴とする表示装置。